

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公表番号】特表2017-519698(P2017-519698A)

【公表日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2017-027

【出願番号】特願2017-519460(P2017-519460)

【国際特許分類】

**B 6 5 D 33/25 (2006.01)**

**A 4 4 B 19/16 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 D 33/25 B

A 4 4 B 19/16

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月19日(2018.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

保存袋において、

(a) 第 1 の側壁と、

(b) 内部への開口部をととも前記袋の内部を形成するように、前記第 1 の側壁に接続された第 2 の側壁と、

(c) 前記袋の前記開口部に隣接して配置された第 1 のジッパー側面部であって、前記第 1 のジッパー側面部が、(i) 前記第 1 の側壁に取り付けられた第 1 の封止用部品、及び (i i) 前記第 2 の側壁に取り付けられ、前記第 1 の封止用部品に対して実質的に平行に延びる第 2 の封止用部品を備え、前記第 1 の封止用部品と前記第 2 の封止用部品の両方が、前記第 1 のジッパー側面部の長さに沿って、前記第 1 のジッパー側面部の第 1 側と前記第 1 のジッパー側面部の第 2 側との間に延び、前記第 1 の封止用部品が、前記袋の前記開口部の封止を形成するために、前記第 2 の封止用部品と相互係止するように構成される、第 1 のジッパー側面部と、

(d) 前記第 1 のジッパー側面部の下に配置された第 2 のジッパー側面部であって、前記第 2 のジッパー側面部が、(i) 前記第 1 の側壁に取り付けられた第 3 の封止用部品、及び (i i) 前記第 2 の側壁に取り付けられ、前記第 3 の封止用部品に対して実質的に平行に延びる第 4 の封止用部品を備え、前記第 3 の封止用部品と前記第 4 の封止用部品の両方が、前記第 2 のジッパー側面部の長さに沿って、前記第 2 のジッパー側面部の第 1 側と前記第 2 のジッパー側面部の第 2 側との間に延び、前記第 3 の封止用部品が、前記袋の前記開口部のための第 2 の封止を形成するために、前記第 4 の封止用部品と相互係止するように構成される、第 2 のジッパー側面部と、

(e) 前記第 1 の封止用部品と前記第 3 の封止用部品との間に配置され、任意の封止用部品、相互係止要素、及び非相互係止要素がない第 1 の隔離セクションと、

(f) 前記第 2 の封止用部品と前記第 4 の封止用部品との間に配置され、任意の封止用部品、相互係止要素、及び非相互係止要素がない第 2 の隔離セクションと、

(g) 前記第 1 のジッパー側面部及び前記第 2 のジッパー側面部と跨状の関係で配置されたスライダであって、前記スライダが、前記第 1 の隔離セクションと前記第 2 の隔離セ

クシオンとの間に配設された第 1 の開放部材を少なくとも含み、前記スライダが、( i ) 前記スライダを第 1 の方向にスライドさせたときに、前記第 1 のジッパー側面部の前記第 1 の封止用部品と前記第 2 の封止用部品とを、及び前記第 2 のジッパー側面部の前記第 3 の封止用部品と前記第 4 の封止用部品とを咬合させ、( i i ) 前記スライダを第 2 の方向にスライドさせたときに、前記第 1 のジッパー側面部の前記第 1 の封止用部品と前記第 2 の封止用部品とを、及び前記第 2 のジッパー側面部の前記第 3 の封止用部品と前記第 4 の封止用部品とを咬合解除するように、前記第 1 のジッパー側面部及び前記第 2 のジッパー側面部に沿ってスライドするように構成される、スライダとを備え、

前記第 1 のジッパー側面部の前記第 1 の封止用部品と前記第 2 の封止用部品との前記咬合解除は、前記第 1 の隔離セクション及び前記第 2 の隔離セクションを含むことに起因して、前記第 2 のジッパー側面部の前記第 3 の封止用部品と前記第 4 の封止用部品との前記咬合解除には影響を与えない、保存袋。

【請求項 2】

前記第 1 の封止用部品及び前記第 2 の封止用部品は各々、上側フック及び下側フックを備え、前記第 1 の封止用部品及び前記第 2 の封止用部品の前記上側フックが、前記第 1 の封止用部品及び前記第 2 の封止用部品の前記下側フックと比較して、アグレッシブなフッキング角度で構成される、請求項 1 に記載の保存袋。

【請求項 3】

前記第 1 の封止用部品の前記上側フックが、当該上側フックが取り付けられる前記第 1 の封止用部品の一部分に対して、50 度から 90 度の角度を成し、前記第 2 の封止用部品の前記上側フックが、当該上側フックが取り付けられる前記第 2 の封止用部品の一部分に対して、45 度から 90 度の角度を成す、請求項 2 に記載の保存袋。

【請求項 4】

前記第 1 の封止用部品の前記下側フックが、当該下側フックが取り付けられる前記第 1 の封止用部品の一部分に対して、50 度から 90 度の角度を成し、前記第 2 の封止用部品の前記下側フックが、当該下側フックが取り付けられる前記第 2 の封止用部品の一部分に対して、50 度から 110 度の角度を成す、請求項 2 または請求項 3 に記載の保存袋。

【請求項 5】

前記第 3 の封止用部品が、非フック部分及び下側フックを備え、前記第 4 の封止用部品が、上側フック及び下側フックを備え、前記第 3 の封止用部品及び前記第 4 の封止用部品の前記下側フックが、前記第 3 の封止用部品の前記非フック部分及び前記第 4 の封止用部品の前記上側フックと比較して、アグレッシブなフッキング角度で構成される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の保存袋。

【請求項 6】

前記第 3 の封止用部品の前記下側フックが、当該下側フックが取り付けられる前記第 3 の封止用部品の一部分に対して、37 度から 87 度の角度を成し、前記第 4 の封止用部品の前記下側フックが、当該下側フックが取り付けられる前記第 4 の封止用部品の一部分に対して、50 度から 90 度の角度を成す、請求項 5 に記載の保存袋。

【請求項 7】

前記第 4 の封止用部品の前記上側フックが、当該フックが取り付けられる前記第 4 の封止用部品の一部分に対して、約 50 度から約 90 度の角度を成す、請求項 5 または請求項 6 に記載の保存袋。

【請求項 8】

前記第 1 の隔離セクション及び前記第 2 の隔離セクションのうちの少なくとも 1 つの厚さが、( i ) 前記第 1 のジッパー側面部の封止用部品、及び( i i ) 前記第 2 のジッパー側面部の封止用部品のうちの少なくとも 1 つの厚さよりも薄い、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の保存袋。

【請求項 9】

前記第 1 のジッパー側面部の前記第 1 の封止用部品及び前記第 2 の封止用部品のうちの少なくとも 1 つが、前記第 1 の封止用部品と前記第 2 の封止用部品とが互いと相互係止したときに音を生成する複数の凹部を備える、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の保存袋。

【請求項 10】

前記複数の凹部が、互いから均等に離間しており、前記第 1 のジッパー側面部の長さ全体にわたって提供される、請求項 9 に記載の保存袋。

【請求項 11】

前記第 1 のジッパー側面部が、前記第 1 のジッパー側面部に沿って第 1 の方向及び第 2 の方向のうちの少なくとも 1 つの方向にスライダをスライドさせたときに音を生成する複数の変形を備える、請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の保存袋。

【請求項 12】

前記第 1 の隔離セクション及び前記第 2 の隔離セクションのうちの少なくとも 1 つの外部表面及び内部表面のうちの少なくとも 1 つに、複数の凹部が提供され、前記複数の凹部は、前記第 1 の方向及び前記第 2 の方向のうちの少なくとも 1 つの方向に前記スライダをスライドさせたときに音を生成するように構成される、請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の保存袋。